

議会報告会実施報告書

開催日時	平成 27 年 11 月 24 日（火）午後 7 時から午後 8 時 30 分
開催会場	下恵土公民館
班長	野呂和久
司会者	野呂和久
報告者	澤野伸・酒井正司・可児慶志・野呂和久
記録者	高木将延・川合敏己・勝野正規・山根一男
参加議員	澤野伸・高木将延・酒井正司・川合敏己・勝野正規・可児慶志・山根一男・野呂和久
参加者数	26 人
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 26 年度決算審査報告 ・平成 28 年度予算編成に対する提言などに関する意見交換
主な意見 提言等	<p>【1グループ】</p> <p>議会だより『議会のトビラ』について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もっと細かい情報を載せてもいいのでは。 ・議会が重要視している点、活動した点をもっと前面に出してほしい。 ・議会だよりからホームページへの誘導を。 ・税金の使い道で載せている項目を選んだ基準も載せてほしい。 ・次年度予算への提言について予算に反映していることをしっかり載せてほしい。 ・裏表紙 議員自身が取材しているのは好感度。 <p>自治会のあり方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可児市は思った以上に犯罪率が高い。自治会を安定させることでうまくいくのでは。議員、市長、職員で共通意識を。 ・自治会加入率が低いのが懸念（投票率も同様） ・職員もしっかり対応してほしい。 <p>KYBスタジアムについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多額の費用をかけて建設、運営しているが、利用しない市民からすると無駄な気がするが、ちゃんと償還されているか。 ・使い方、予約の仕方などをしっかり明示して行ってほしい。 ・回転率をあげるため努力してほしい。収益事業を増やしてほしい。 <p>名鉄広見線の存続について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新可児、西可児の乗降客が減る中、新可児までも存続できるのか。 ・車が運転できない高齢者は不安。

- ・人口が安定している今、しっかり交渉してほしい。

道路舗装について

- ・水道、ガスなどの工事をまとめて工期、費用を抑えられないか。

有害鳥獣について

- ・いつ頃からか、地域が違くと実感がない。

住み良さランキングが下がっている件について

- ・住みごごち一番をうたっているのに下がっている事に議会はどう対応するのか。
- ・しっかり分析してほしい。

市役所窓口について

- ・昼休みで寝ているのは、あまりいい気がしない。
- ・2年ほどで移動。専門職であってもいいのでは。

一般質問等のあり方。

- ・実現可能な提案をしてほしい。
- ・期限などはっきりさせる。 もっと突っ込んだ質問を。

職員からの提案について

- ・年間16件は少ないのでは。
- ・職員ももっと市制に積極的にかかわるべき。

市長への提案

- ・どのような提案が採用されているのか、どう回答されているのか公開してほしい。

【2グループ】

有害鳥獣対策について

- ・イノシシ被害が多いのでジビエ料理など肉の活用がされる仕組みの構築が必要
- ・イノシシ捕獲量を増やすために魅力ある報奨金を考えるべき
- ・イノシシ肉を利用した名物ができればなおよい

道路改良について

- ・都市計画道路の整備がなかなか進んでいないのではないか
- ・優先して整備を推進していくべきである

可児市議会について

- ・可児市議会の人数を減らして、報酬を上げるべきである
- ・少数精鋭体制とするべきではないか

その他

- ・決算審査の仕方等について詳しく説明を行いました

【3グループ】

環境政策について

- ・エネルギー施策の一環として、太陽光パネルの設置が進んでいるが、今後も公共施設への設置計画はあるのか。

自治会について

- ・広報かに、議会だよりを配布しているが、自治会未加入者への配布はされているのか。
- ・自治会加入率の低下を懸念するとともに、健友会への加入率の低下はなお厳しいものとなっているが、その対策はあるか。

地域活性化について

- ・魅力ある施設（スタジアム、大型商業施設等）をつくり、若者の集客策をとれないのか。
- ・何でも行政が担ってきた時代は終わったので、民間活力を含めた地域力の活性化を進める必要がある。

認知症対策について

- ・市の施策の中でも、今後増え続ける認知症対策に積極的に取り組むべきである。老人施設を作れば良いに決まっているが、それだけ税金・介護保険料に跳ね返ってくることを市民に認識してもらうようにする必要がある。

【4グループ】

有害鳥獣対策事業について

- ・たいへん前向きな取り組みである。

YAOバスについて

- ・YAOバスは通学時以外はほとんど乗っていない。明智駅での名鉄との接続があまりに悪い。

道路改良について

- ・狭隘道路が多い、必要な生活道路は改修してほしい。
- ・可児市文化創造センター周辺の道、イベント時などに不法駐車が多い。昔、道路計画があったが止まったままだ。地主も世代交代しており今なら整備できるのではないか。

可児駅前区画整理について

- ・多額の予算をかけて、可児駅前の区画整理を進めてきたが、街並みがきれいになっただけである。若者たちは留まる店もない。10万都市の駅前としては淋しい。

・可児駅西口へのアクセス道路の便が悪い。

子育て拠点施設について

・駅前に子育て支援センターをつくるのはどうかと思う。子育て世代の人は車を利用するので駅前にある必要はない。

学校生活サポートについて

・非正規の先生や保育士が増えている。正規を増やしてほしい。

子育て世代の住宅について

・二人以上子どもを育てるのに適当なアパートが少ない。

公民館について

・公民館をもっと有効に使うために、公民館法のしほりを受けないコミュニティセンターのような施設に改変すべきである。

名鉄広見線の存続について

・高校時代に名鉄広見線を利用していた、本数が少なく不便であるが、バスでの代行は無理だと思う。ぜひ存続させてほしい。

平成 27 年 11 月 30 日

可児市議会議長 様

可児市議会報告会開催要領の規定により提出します。

議会報告会 下恵土公民館 会場 班長 野呂 和久 ㊞